

一般社団法人 千葉県社会福祉士会
2018年度 第6回理事会議事録

1. 開催日時 2019年1月20日(日) 10:03~12:13

2. 会場 塚本千葉第五ビル 3階 事務局

3. 出席者 副会長 常陸谷、四ノ宮、浅見
事務局長 榎林
会員理事 (総務委員会 広報部会) 山口(利)、古澤
(総務委員会 企画部会) 岡本
(総合相談委員会) 竹嶋
(研修委員会) 宮本、宮下
(ぱあとなあ委員会) 小川
(司法福祉委員会) 大浦
(災害対策委員会) 市原、服部
外部理事 田中、矢部
監事 山口(定)、奥野
敬称略

4. 議題

(1) 会長と三役会からの報告

(2) 各委員会報告事項に対する質疑
(事前資料によりご確認ください)

(3) 議事

① 司法福祉委員会リーフレット作成

② 倫理委員会規則の作成

③ 大人の文化祭開催(本会開催イベント)

④ 社会保険労務士へ、育児介護休暇規程追加の相談から就業規程全般の見直しへ
業務委託内容の変更

5. 議事録

○ 出席者の確認

事務局次長より、第6理事会について、遅れて到着予定の理事もいらっしゃるが、現在、理事会出席者15名 定款第34条により定足数に達しており、本理事会は成立すると報告

事務局次長：

会長欠席により開会挨拶を副会長が、三役会からの報告を事務局長が代理で行う 三役会は会長、副会長、事務局長、事務局次長で構成されている

○ 四ノ宮副会長から開会挨拶

- ・ 2019年最初の理事会となる 今年もよろしく願います 事務局からの報告を、事務局長から行う

○ 事務局長から三役会報告

- ・ 事務局体制について、週3日パート勤務されていた方が定年で12月退職された ぱあとなあの方に週1回もしくは2回、来ていただく事になった

ぱあとなあの業務整理も願います 他の委員会についても整理が課題

- ・ 倫理委員会規則の作成についての詳細は、作業部会員現監事より後程報告を願ひし、倫理委員会選考規定については、後程承認をいただく

- ・ 予算と事業計画の3月理事会承認に向けて、最後時間が取れたら、来年度重要事項のアイデアをいただきたい

また、12月までの事業執行状況を確認後、3月理事会で補正確定の予定である

- ・ 傍聴規程に合わせて、書棚整理をした 今後の文書管理について後程報告する
- 以上、宜しく願います

○ 各委員会報告事項に対する質疑

各委員会資料の通り

(研修委員会)

説明：研修委員長

- ・ 資料の通り

(ぱあとなあ)

説明：ぱあとなあ千葉運営委員長

- ・ 資料の通り

(災害対策研修会)

説明：災害対策委員会委員長

- ・ 資料の通り

議事④ 社会保険労務士へ、育児介護休暇規程追加の相談から就業規程全般の見直しへ業務委託内容の変更

(事務局)

説明：事務局長

- ・ 本日配布した社会保険労務士の見積書について、育児介護休暇規程追加の相談から就業規程全般の見直しへ業務委託内容の変更したことにより、前回理事会では見積額8万円でご承認いただいたが、監督署への届出含め、全般の見直しを願ひし、見積額16万円に変更となった

今後、就業規程に整備が必要と考え、改めて社会保険労務士への就業規程の作成依頼16万

円を承認いただきたい

質疑：

- ・ 見積もりは相見積しているか？お願いした経緯有ればお教えいただきたい
- ・ 丸のみする事無く、我々も知識を持って、精査するのであればこの金額でも良いのではないか

説明：事務局長

- ・ 今回お願いした社会保険労務士は、会長の法人が就業規則整備で利用されたのがご縁である
事務局次長の法人で就業規則をお願いした社会保険労務士より安価な見積をいただき、お願いすることとなった

事務局次長：

- ・ 今後就業規程に整備が必要と考え、社会保険労務士への就業規程の作成依頼 16 万円について承認いただきたい

賛成の方挙手をお願いする→賛成多数 これにより社会保険労務士へ就業規程作成を依頼する

説明：事務局長

- ・ 過去の文書を廃棄するにあたっての、証明書付溶解処理の見積もりである
- ・ 規程第 12 号文書管理では読み解けない文書保管を、限られた事務局のスペースを活用するにあたり、保管年数について委員会毎に確認ご指示いただきたい

(総務委員会広報部会)

説明：総務委員会委員長

- ・ 本日配布した資料をご確認いただきたい
広報誌「点と線」次号の同封物締め切りが 2 月 22 日（金）、事務局にデータで送信依頼すること 発送予定は 3 月第 2 週である
- ・ 社会福祉士会の新しいパンフレット作製を予定している
現在使用しているパンフレットはソーシャルワークのグローバル定義採択前であった差替え予定である
各委員会の活動を盛り込むことも考えている 誰に向けてどんな言葉を盛り込むか理事会でみなさまのご意見いただきたい
- ・ 社会福祉士がどんな活動をしているかを掲載できたら良いなと考えている

質疑：

- ・ 独立型社会福祉士、認定社会福祉士、上級社会福祉士もある どのように盛り込むか
- ・ 誰に向けて、誰の手に届けるのか 社会福祉士を目指す方、社会福祉士で会員でない方、会員だが、地域集会や研修や委員会に参加されていない方
- ・ どのくらいのスペース掲載ができるのか
- ・ 社会福祉士会を紹介する内容が現実的ではないか
- ・ 業務で関わった方が、社会福祉士の方だったんだなと思うことはあるが、社会福祉士会に入会されているかどうかを意識したことは無い
会がどういうものか、どういうメリットがあるか、PR が盛り込めたら良いのではないか
- ・ 社養協がパンフレットを新しくして、とても分かり易くなった 目指す人に届く、今の人に届くように出来たらとも思う

- ・ どちらにも向けて、でも良いと思う

説明：事務局次長

- ・ いただいた意見をまとめ、対象はどこかで方向性も変わるのではないかと
①社会福祉士有資格者で会に入っていない方
②社会福祉士への理解を一般に広めたいのか
③これから社会福祉士を目指す方

説明：総務委員会委員長

- ・ 広報部会の中では会員募集としての作成が良いのではないかと意見であったが、それについてもご意見いただきたい
 - ・ 年度内に作成準備を進めていきたい
- 各委員会でパンフレットに盛り込みたい内容について検討の上、ご連絡いただきたい
宜しく願います

説明：事務局次長

- ・ それぞれ出していただいた内容で改めて議論することとする

(災害対策研修会)

説明：災害対策委員会委員長

- ・ 千葉県災害復興支援連絡協議会(仮)、20 くらいの団体が集まっている
会としての発足、参加について、理事会の承認をいただきたい

事務局次長：

賛成の方挙手をお願いします→賛成多数 千葉県災害復興支援連絡協議会(仮)への参加について承認された

説明：災害対策委員会委員長

- ・ 「被災地支援活動協力員名簿」の更新について、
昨年の12月9日の災害対策研修会において、名簿登録の意思表示をした方のうち、当会の会員以外の方については、個別に名簿への登録を依頼し、「会員外協力員名簿」として作成する予定である
会員については現在57名の名簿は年月の経過したものであることから、次々号の広報誌で名簿登録募集としたいので、名簿更新事務を行うことについて理事会の承認を頂きたい

事務局次長：

賛成の方挙手をお願いします→賛成多数 名簿更新事務について承認された

議事① 司法福祉委員会リーフレット作成

(司法福祉委員会)

説明：事務局長

- ・ 前回理事会で、司法福祉委員会のリーフレット作成については、刑事司法ソーシャルワーカーの名称についてクレジットを付けるのではなく、委員長より再作成を予定したいとして報告されていた

今回の理事会資料に組み込まれた方ではなく、本日配布資料が再作成見本とのことである
三役会では「当初、東京会のリーフレットを参考にしたのは確かなのだから、多少の文言や横で示したものを縦で示しても『東京社会福祉士会リーフレット参考』等のクレジットを入れるのが良いのではないかと」といった意見もある
みなさまのご意見いただきたい

質疑：

- ・ 今回の論点を整理確認すると、「刑事司法ソーシャルワーカー」の名称についてと裏面の表の酷似ではないかとの2点ということであったかと思う
- ・ リーフレットの作成変更については、司法福祉委員会の総意で出来上がったものであるのか
- ・ 東京会のリーフレットが先に作られており、参照しましたとして、クレジットを付けて千葉が作成すれば問題の無いこと クレジット不要を了解いただいたのであれば文書をいただくなど、口頭では無い方が良いのではないか
- ・ 千葉会として、どういう有り方でリーフレット作成を進めるかということを理事のみなさんで意見を求め、決めようというのが三役会の意見
- ・ 内容的に似てしまうのはやむを得ないであろうと思うが、経緯を聞いていると、今後千葉会の活動をし易くなるようにと考えたら、東京会に断りを入れた方が良いのでは
- ・ クレジット入れたものを作りました、と連絡するのではなく、文書で作成前に作らせていただく事の了解を取るのが良いのではないか
- ・ 本の作成でも必ず出典は入れる 参考にしたならクレジット載せるしかないのではないか

説明：司法福祉委員会委員長

- ・ 刑事司法ソーシャルワーカーの名称をソーシャルワークの実務とした裏面の表の内容については、文言も変え、表の向きを横から縦にしたのであるが、流れについては全国的に同じ流れであり文言であることから、そこは酷似ではなく、同じ流れ、問題無いことと思う
- ・ 今回のリーフレット作成内容については、司法福祉委員会の中で決めていることである

副会長：

- ・ 東京会への儀礼の問題と考える クレジットを付けるか付けないかも含め作成について三役会に一任いただきたい

事務局次長：

- ・ 東京社会福祉士会へ文書で了解をいただくか、クレジットを付けるかで理事会採決を予定していたが、三役会に一任いただきたいとの副会長意見についての採決に変更する
司法福祉委員会リーフレット作成についてクレジットの有無含め三役会に一任で宜しいか
賛成の方挙手をお願いする→賛成多数 司法福祉委員会リーフレット作成についてクレジットの有無含め三役会に一任は承認された

(倫理規則策定作業部会)

説明：作業部会員現監事

- ・ 約2年前から、日本会委託の綱紀案件について、「各県士会ごとの対応を」と求められており、ガイドラインが示された
- ・ 「倫理規則策定作業部会」として、会長・3代前の会長であり日本会綱紀委員も務められた方・司法書士会より前外部理事の方をメンバーとして月1回のペースで会議を行いほぼ固まった
- ・ 総会で承認いただく予定の規則については、それぞれご確認いただいて次回の「倫理規則策定作業部会」開催予定前の2月20日を目安にご意見いただき、お願いする
今回資料で示した、行程表およびフローチャート、総会で承認いただく予定の「倫理委員会

規則（案）」「懲戒基準規則（案）」「正会員に対する苦情等の申出及び苦情申立に関する手続規則（案）」の承認を前提として「倫理委員会苦情調査実施規程（案）」をご確認いただき、「一般社団法人千葉県社会福祉士会倫理委員会委員選考規程（案）」については、理事会で承認いただくことにより、次回3月理事会で本委員候補者を選任し、総会承認を目指す倫理委員会委員選考規定の承認いただきたい

事務局次長：

副会長2名と事務局長をもって選考委員とする

賛成の方挙手をお願いする→賛成多数 倫理委員会委員選考規程は承認された

説明：作業部会員現監事

・ 総会承認事項の規則（案）については、各理事よく読み込んでいただき、次回倫理規則策定作業部会開催前までにご意見あればご連絡いただきたい 宜しく願います

説明：事務局次長

・ 点と線にチラシ同封もさせていただいた2月23日(土)13:00～18:00開催予定「大人の文化祭」について、まだ申込少なく、更なる周知にご協力いただき、ぜひ各委員会参加もお願いしたい 宜しく願います

質疑：

・ 定款では、理事会資料を7日前までに通知しなければならないが、今回も三日前に資料連絡が事務局から来た 資料を読み込む時間が少なかった
・ 期日までに提出できなかった資料は議案資料にはなれないのではないか

事務局長：

・ 今すぐに議案資料含め7日前は難しいかもしれないが、各委員会に少しでも早く資料提出をお願いすることとする

事務局次長：

以上で、第6回理事会を終了する

12:13 閉会